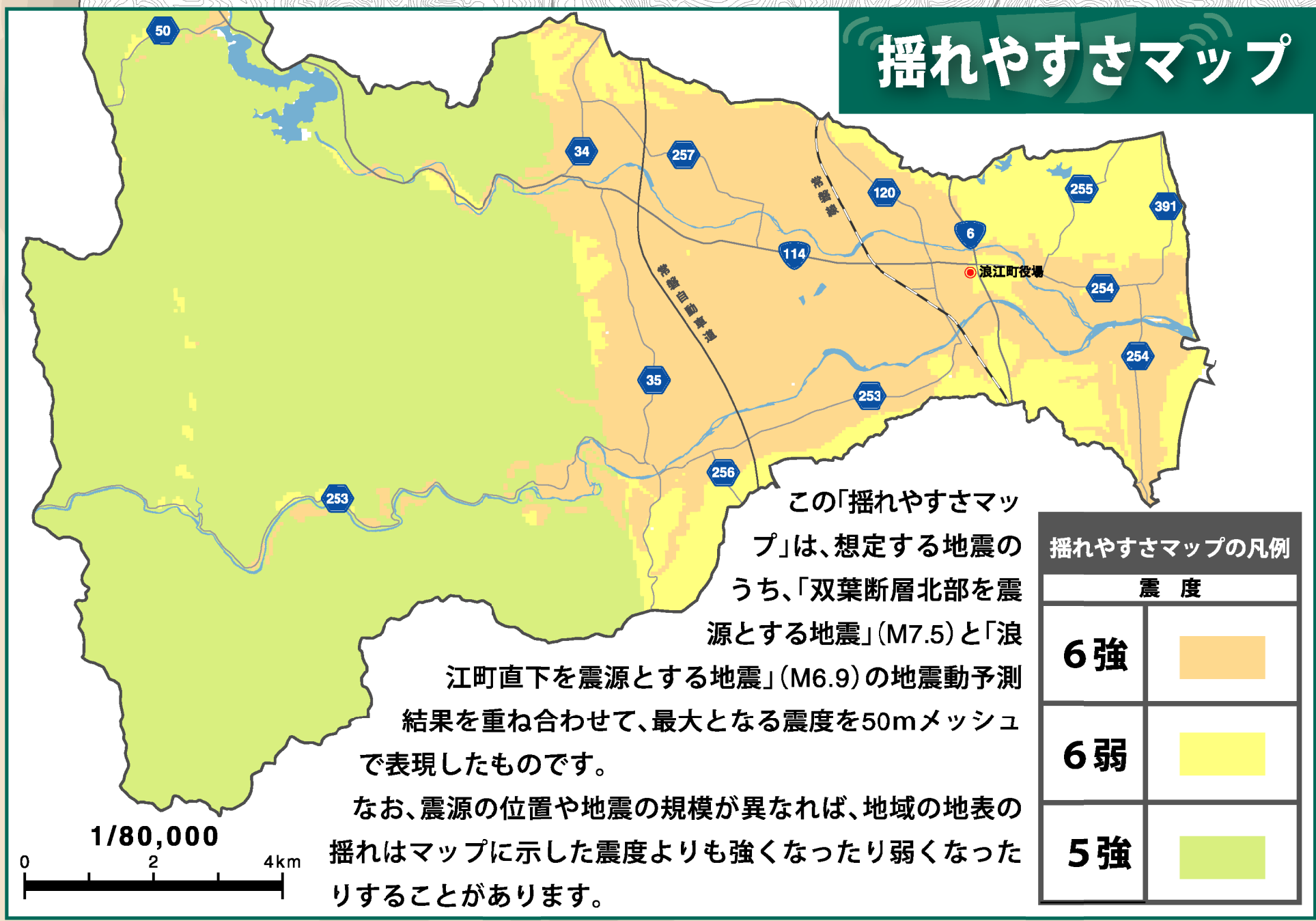
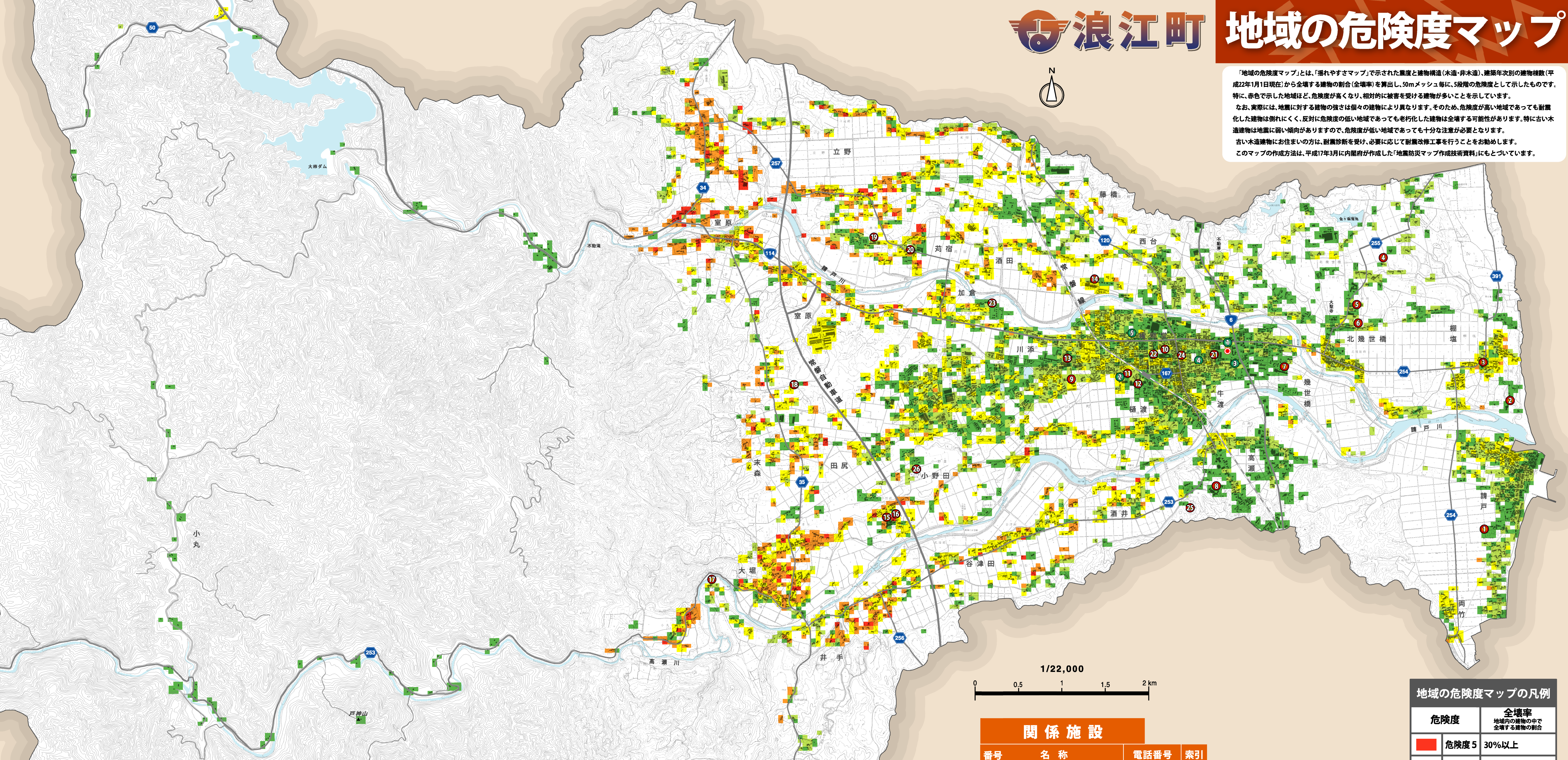


「地域の危険度マップ」とは、「揺れやすさマップ」で示された震度と建物構造（木造・非木造）、建築年次別の建物棟数（平成22年1月1日現在）から全壊する建物の割合（全壊率）を算出し、50mメッシュ毎に、5段階の危険度として示したものです。特に、赤色で示した地域ほど、危険度が高くなり、相対的に被害を受ける建物が多いことを示しています。

なお、実際には、地震に対する建物の強さは個々の建物により異なります。そのため、危険度が高い地域であっても耐震化した建物は倒れにくく、反対に危険度の低い地域であっても老朽化した建物は全壊する可能性があります。特に古い木造建物は地震に強い傾向がありますので、危険度が低い地域であっても十分な注意が必要となります。

古い木造建物にお住まいの方は、耐震診断を受け、必要に応じて耐震改修工事を行うことをお勧めします。

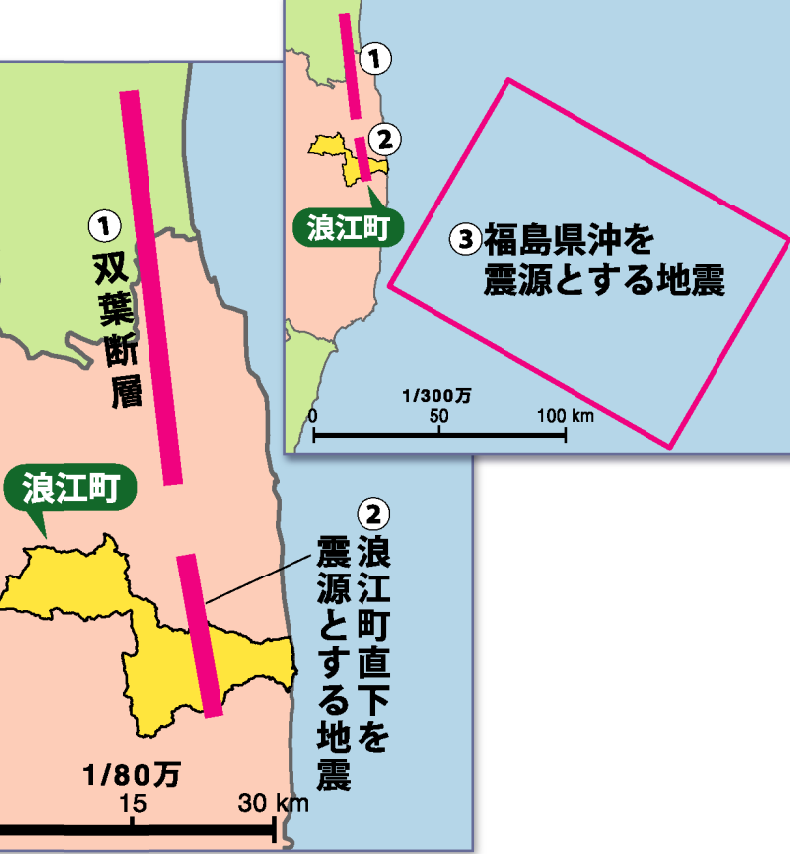
このマップの作成方法は、平成17年3月に内閣府が作成した「地震防災マップ作成技術資料」にもとづいています。



想定する地震

地震による被害を最小限に抑えるために、想定地震を設定し、事前に被害の程度を予測し、予防対策をすることが重要です。浪江町では、地震調査研究推進本部から公表される想定地震に関する情報「双葉断層北部を震源とする地震」、「福島県沖を震源とする地震」と、本マップ作成で想定した「浪江町直下を震源とする地震」の3つの想定地震から、最も影響が大きい状況を想定し、地震防災マップをご用意しました。なお、この地震の震源および規模は、想定される地震の一つの事例であり、これよりも大きな被害をもたらす地震が起こる可能性もあります。

	想定地震	想定する地震規模(マグニチュード)
①	内陸部 双葉断層北部を震源とする地震	M7.5
②	内陸部 浪江町直下を震源とする地震	M6.9
③	海洋部 福島県沖を震源とする地震	M7.4



関係施設

番号	名称	電話番号	索引
①	浪江町役場（代表）	0240-34-2111	E-2
②	浪江町社会福祉協議会	0240-34-4685	E-2
③	浪江消防署	0240-34-4111	E-2
④	双葉警察署浪江分庁舎	0240-34-2141	E-2
⑤	東北電力	0120-175-366	E-2

避難所

番号	名称	電話番号	索引	番号	名称	電話番号	索引
①	請戸小学校	0240-35-2336	F-2	⑭	県立浪江高等学校	0240-35-3141	E-2
②	マリナーパークなみえ	0240-34-1811	F-2	⑮	大堀小学校	0240-35-2404	D-2
③	棚塩集会所	0240-35-1137	F-2	⑯	浪江町中央公民館大堀分館	0240-34-2797	D-2
④	北棚塩総合集会所	0240-35-2050	F-1	⑰	やすらぎ荘	0240-35-4439	C-3
⑤	幾世橋小学校	0240-35-2658	F-2	⑱	オンフル双葉	0240-35-4111	D-2
⑥	浪江町中央公民館幾世橋分館	0240-35-1180	F-2	⑲	苅野小学校	0240-35-3305	D-1
⑦	浪江東中学校	0240-35-2603	E-2	⑳	浪江町中央公民館苅野分館	0240-34-5900	D-1
⑧	いこいの村なみえ	0240-34-6161	E-2	㉑	サンシャイン浪江	0240-34-6658	E-2
⑨	町営スポーツセンター	0240-34-2444	E-2	㉒	中央公園		E-2
⑩	浪江小学校	0240-35-3026	E-2	㉓	加倉運動公園		D-2
⑪	ふれあいセンターなみえ	0240-34-2444	E-2	㉔	ポケットパーク		E-2
⑫	コスモス保育園	0240-34-3436	E-2	㉕	町営高瀬グラウンド		E-2
⑬	浪江中学校	0240-35-3206	E-2	㉖	町営大堀野球場		D-2

地域の危険度マップの凡例

危険度	全壊率
危険度5	30%以上
危険度4	20%以上30%未満
危険度3	10%以上20%未満
危険度2	5%以上10%未満
危険度1	0%以上 5%未満
① 避難所	① 関係施設

※「全壊」とは、地震等の自然災害による建物の被害の程度の中でも、最も大きく被害を受けた状態を指します。平成13年6月に国によって定められた「災害の被害認定基準」の中で、「住居がその住居のための基本の機能を喪失したもの」と定義され、全壊の全壊もしくは一部の損が全て倒壊、外壁や柱の傾斜が1/20以上であるとされています。

